学校要覧 2026
School handbook

福井県立坂井高等学校
SAKAI senior high school

目　　次

1. 本校の概要 …… 1
   校章
   校訓
   教育目標
   学校の沿革
   歴代校長

2. 努力目標 …… 2
   校務分掌・学科・コース・学年会

3. 教育課程 …… 6
   学科・コース別教育課程表

4. 校務分掌 …… １２

5. 生徒会 …… １３
   組織図
   部活動

6. 職員組織 …… １４

7. 生徒の状況 …… １４
   在籍生徒数
   出身中学校

8. 生徒の進路状況 …… １６

9. 資格取得状況 …… １７

10. 施設 …… １８
   （1）校地・校舎配置図
   （2）本館
   （3）別館・実習棟
   （4）テクノラボ
   （5）本校周辺図
   （6）校地と施設
   （7）山室農場

福井県立坂井高等学校　校歌

作詩・作曲　ヒナタカコ

風わたる空　坂井平野の土に
一粒の種が今　芽吹きはじめる
大空めざし　伸びる木々のように
たくましき生命こそ　拓けゆく光

友と描いた夢の素描をたどり
追いかける新しき時代の英知
迷いなくゆけ　創造の道を
支え合う絆こそ　友愛の証

受け継がれゆく　ものづくりの心は
流す汗　涙へて磨かれてゆく
高き誇りは　修練の糧に
学び得る工こそ　明日への翼

今　学ぼう　生きぬく力
さあ　はばたけ　坂井の空

1. 本校の概要

校　章



四方に伸び行く曲線は、坂井平野の稲穂とともに自由に舞う蝶を表しており、坂井平野から未来に向かって羽ばたくそれぞれの学科の成長をイメージしている。上下に伸びる形はドリル・杭、ペン先、針などを表しており、蜂のように目標に向かって突き進む坂井高校の未来をイメージしている。
また、全体の形の中に、統合前の各校の頭文字Ｈ、Ｓ、Ｋ、Ｍが存在する。

校　訓

【自 主】 自ら考え、正しく判断し、主体的に行動できる態度を育成する。

【協 働】 互いの能力や特性を尊重し、ともに高め合う態度を育成する。

【創 造】 習得した知識技術を活かして、新たな価値をつくり出すことができる能力を育成する。

教育目標

（１）専門的な知識・技術の習得に努め、望ましい勤労観・職業観を育て、進路意識の高揚を図る。
（２）様々な教育活動を通して、ともに高め合う態度を育成し、思いやりと友愛に満ちた感性を養う。
（３）実践的な学習を通して、地域社会に貢献できる創造性豊かでたくましい人材を育成する。

学校の沿革

平成２６年	３月	第一体育館竣工
	４月	坂井農業高等学校、春江工業高等学校、金津高等学校経理科・情報処理科、三国高等学校家政科を統合し、福井県立坂井高等学校を開校
２７年	２月	テクノラボⅠ・Ⅱ・Ⅲ竣工
	〃	本館耐震補強・改修建築工事竣工
	３月	実習棟改修工事竣工（旧第２実習棟）
	１２月	サイエンス棟耐震改修工事竣工
２８年	３月	坂井農業高等学校・春江工業高等学校　閉校
	〃	植物工場、テニスコート完成
	〃	別館耐震補強・改修工事竣工（旧第１実習棟）
３０年	１月	キャリア教育文部科学大臣表彰受賞
	３月	養液栽培ハウス完成
	〃	農産物販売所完成
令和　元年	６月	総務省　電波の日功労　北陸総合通信局長表彰受賞
２年	１１月	第３５回時事通信社教育奨励賞努力賞受賞
３年	４月	令和３年度子供の読書活動優秀実践校　文部科学大臣表彰受賞
	６月	文部科学省マイスター・ハイスクール事業指定校
４年	４月	文部科学省マイスター・ハイスクール事業指定（２年目）
	１０月	ふくいＳＤＧｓパートナー登録
５年	４月	文部科学省マイスター・ハイスクール事業指定（３年目・最終年度）
６年	４月	文部科学省マイスター・ハイスクール普及促進事業　福井県拠点校

歴代校長

２０１４年（平成２６年）４月　大原陵路
２０１６年（平成２８年）４月　竹吉　睦
２０１８年（平成３０年）４月　吉田　繁
２０１９年（平成３１年）４月　山口明彦
２０２１年（令和　３　年）４月　内藤俊治
２０２３年（令和　５　年）４月　清水一広

2. 努力目標

各部の努力目標および具体的取り組み

〈教　務　部〉

1　努力目標

生徒の能力・適性に応じ、意欲的で主体的な学習の支援に努める。

2　具体的取り組み

（1）タブレット端末等のＩＣＴを効率的、効果的に活用することで、学習支援の工夫と改善を図る。

（2）学年会、教科、コースと連携協力して、生徒の探究的な学びを支援する。

（3）個々の生徒の学習状況を把握し、学習改善につながる学習評価を工夫することで、生徒が目標を持って計画的に学習に取り組めるようにする。

（4）公開授業や校内外の研修を積極的に活用し、教員の授業力向上を図る。

〈生徒支援部〉

1　努力目標

（1）生徒の基本的な生活習慣を確立し、規範意識を高めながら、場に応じた適切な振る舞いを身につける。

（2）特別活動を推進し、生徒の自主的活動を活性化する。

（3）家庭・地域社会・学校の連携、および校内の連携を密にして、生徒の健全な人格の発達を促す。

2　具体的取り組み

（1）身なり・挨拶・環境整備の指導や問題行動の未然防止に、教職員の共通認識のもとで取り組む。

（2）儀式や集会などの場で、ルールの定着を促し、指導する。

（3）学校行事や部活動、ＬＨの活性化を目指すとともに、教職員の負担軽減に努める。

（4）生徒が主体的に活動できる委員会活動を目指し、働きかけや活動内容を工夫する。

〈進路支援部〉

1　努力目標

（1）進路目標の早期設定を促し、進路実現に向けて自主的に取り組む姿勢を育成する。

（2）進路資料を用いて有効な情報提供を行う。

（3）保護者・担任と連携した支援を行う。

2　具体的取り組み

（1）高校生版「夢へのパスポート」を活用し、小中高の継続したライフデザイン教育を行う。

（2）学年会や各コースとの連携を図りながら、１年次から計画的に進路行事を実施し、様々な視点から進路を考えられるような系統的な進路学習を進めていく。

（3）ガイダンスやホームページ、進路だよりなどを通し、保護者や生徒へ有効な情報を提供するように努める。

（4）就職や進学体制を確立し、業務の効率化と教員の資質向上に努める。

（5）関係行事への保護者の参加を促進し、進路支援について保護者と学校との共通理解を図る。

（6）坂井高校コンソーシアムを活用し企業や大学等との連携を図って質の高いキャリア教育を行っていく。

〈保　健　部〉

1　努力目標

（1）健全な心身を育む生活習慣の確立に努める。

（2）環境美化に対する意識の向上に努める。

2　具体的取り組み

（1）心身の健康状態を把握し、疾病を予防するとともに、自己の健康管理への意識を向上させる。

（2）周囲に貢献する気持ちを育み、主体的に環境美化に取り組めるよう支援する。

〈図　書　部〉

1　努力目標

（1）読書に親しむ態度を養い、図書館の利用促進に努める。

（2）ＩＣＴ教育環境の整備に努める。

2　具体的取り組み

（1）朝読書を通して読書指導の充実に努め、読書習慣の定着を図る。

（2）図書資料の整備・充実、広報活動に努め、図書館利用の促進を図る。

（3）視聴覚機器・情報機器を効果的に配備する。情報システム委員会や学年会と協力し、機器の保全を行う。

〈庶　務　部〉

1　努力目標

（1）広報活動を通して、開かれた学校づくりを推進する。

（2）校内の安全な環境づくりに取り組む。

2　具体的取り組み

（1）学校案内、オープンスクール、ＰＴＡ広報誌等を通して、坂井高校の教育活動やＰＴＡ活動の広報等に努める。

（2）保護者にＰＴＡ総会・企業説明会等の学校行事への参加を促し、学校との協力・連携の強化を図る。

（3）教育活動全般を通して、生徒の防災意識の向上に努める。

〈教育相談部〉

1　努力目標

（1）教職員の生徒理解、および具体的な方策を支援する。

（2）生徒が問題を解決する力を育む。

2　具体的取り組み

（1）生徒の状況を面談や調査から把握しクラス会議等での周知を通して、教職員の共通理解と学校全体の支援体制を整える。

（2）関係機関との連携を強化し、通級による指導の自走化を含めた具体的な支援方法を構築していく。

（3）生徒や保護者、教職員の相談に応じ、その解決を援助する。

各コースの教育目標および努力目標

〈農業コース〉

1　教育目標

食料生産に関する知識と技術を習得させ、農業関連産業に従事する者として必要な能力と実践的な態度を育てる。

2　努力目標

（1）実験や実習を重視し、新しい技術や設備を有効に活用して実践的な栽培技術を習得させるとともに、地域社会に貢献できる人材を育成する。

（2）農場実習を通して生物との関わりを深め、豊かな情操を養うように努める。

（3）課題研究を通してプロジェクト学習を積極的に行い、探究的な学習の質を高めるために地域や他学科との協働的な学びを生かして専門力向上を目指す。

〈食品コース〉
1　教育目標
食品の加工や流通に関する知識と技能を習得させ、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を養い、地域や社会の持続的な発展に貢献できる資質を育成する。
2　努力目標
（1）生徒の学習意欲の向上を図り、食品に関する基礎的な知識技能の習得を目指す。
（2）実践的・体験的な学習活動を通して、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を養うことで、地域や社会の持続的な発展に貢献するために必要な勤労観、職業観の育成を図る。
（3）科学性・社会性・指導性の向上を目指して、農業クラブ活動に積極的に取り組む態度を養う。

〈機械コース〉
1　教育目標
機械および情報・電気・電子技術に関する基礎的・基本的な知識や技術を、授業や実習を通して総合的に修得し、勤労観・職業観を持った人材を育成する。
2　努力目標
（1）ものづくりを通して、他との協調性や思いやりの心を育て、学びを地域に還元する。
（2）専門性を高めるために、資格・検定等の取得を目指す。

〈自動車コース〉
1　教育目標
機械・電気・電子・化学・情報技術に関する基本的な知識と技術を授業や実習を通して総合的に習得することにより、地域産業に貢献できる人材を育成する。
2　努力目標
（1）ものづくりを通して創造性や他との協調性・思いやりの心を育てる。
（2）産業界や各種団体と連携しながら、基本的な技術の習得や資格取得を目指す。

〈電気コース〉
1　教育目標
電気、電子、機器、情報に関する基礎的、基本的な知識と技術を体験的な学習を通して主体的、協働的に取り組ませることにより、実践的な能力と主体性及び協働性を持った人材を育成する。
2　努力目標
（1）ものづくりを通して自他を敬愛し、礼節をわきまえ、他との協働の必要性や思いやりの心を育てる。
（2）産業界と連携しながら、社会的規範と責任を重んずる人間の育成と資格取得や技術習得を目指す。

〈情報システムコース〉
1　教育目標
情報・電気・機械に関する基礎的・基本的な知識と技術を、体験的な学習を通して身に付けさせ、実践的な能力と協調性を持った人材を育成する。
2　努力目標
（1）ものづくりを通して協調性や技術・技能の習得を目指す。
（2）地域・企業等とのかかわりや他コースとの交流を通して進路意識を高め、一人一人が視野を広げ、より多くの選択肢から自身の進路を選択できることを目指す。

〈ビジネスコース〉
1　教育目標
ビジネスに関する知識と技術を習得することにより、社会の変化に対応できる豊かで創造性の高い、主体的な人材を育成する。
2　努力目標
（1）ビジネスに関する知識や技術に高い関心を持ち、将来の目標に向かって自律的に学習する能力を育成する。
（2）企業や地域及び他学科との連携による協働学習を主体的に捉え、社会における実践力を養う。

〈生活デザインコース〉
1　教育目標
生活に関する基礎的・基本的な知識と技術を身につけ、学んだ知識と技術を家庭や地域社会で活かし、持続可能な社会の構築に寄与する態度を養う。
2　努力目標
（1）実習や体験活動を通じて、理論と実践を結びつける力を育成する。
（2）家庭や地域社会の課題を見つけ、その解決に向けた計画を立て実行し評価する力を養う。
（3）生活にかかわる産業や職業に対する関心を持たせ、職業人としての心構えを育成する。

各学年会の努力目標

〈1年学年会〉
（1）TPOに応じた作法や服装について、自ら考えて判断し、基本的な生活習慣の確立に努める。
（2）学習・実習態度を自ら振り返り、課題の取り組みを徹底しつつ基礎学力の定着に努める。
（3）充実した学校生活を送るため、情報モラルを守り、他者への影響を考えた行動を通して、互いを尊重し守り合う態度を育む。

〈2年学年会〉
（1）規律ある学校生活や情報モラル教育を通して、自ら正しく判断し、行動する姿勢を育成する。
（2）それぞれの進路を意識し、資格取得や進路実現に必要な学力の向上に主体的に取り組む姿勢を育成する。
（3）特別活動や課外活動を通して、主体的に考え、活動できる力の育成に努める。

〈3年学年会〉
（1）規律ある学校生活を通して、人間力・社会人基礎力の向上に努める。
（2）進路実現に向けて目標を設定し、進路に対する意識と学力の向上に努める。
（3）最高学年としての自覚をもたせ、自主的・積極的に活動し、協働する姿勢を育成する。

3-1. 第一学年（令和8年度）　3か年間教育課程

学科・類型		食農科学科								機械・自動車科								電気・情報システム科								ビジネス・生活デザイン科							
		農業コース				食品コース				機械コース				自動車コース				電気コース				情報システムコース				ビジネスコース				生活デザインコース			
各教科	科目	学年	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計
		標準単位																																
国語	現代の国語	2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2				
	言語文化	2	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3	2			2
	論理国語	4			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			
	文学国語	4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4
	国語表現	4																																
	古典探究	4																																
地理歴史	地理総合	2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2				
	地理探究	3																																
	歴史総合	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2				
	日本史探究	3																																
	世界史探究	3																																
公民	公共	2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2				
	倫理	2																																
	政治・経済	2																																
数学	数学Ⅰ	3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3
	数学Ⅱ	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4				
	数学Ⅲ	3																																
	数学A	2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2
	数学B	2		②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2	
	数学C	2																																
理科	科学と人間生活	2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2				
	物理基礎	2										2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4				
	物理	4																																
	化学基礎	2		2		2		2		2																								
	化学	4																										2		2		2		2
	生物基礎	2			2	2			2	2																								
	生物	4																											2	2			2	2
	地学基礎	2																																
	地学	4																																
保健体育	体育	7~8	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7
	保健	2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2
芸術	音楽Ⅰ	2	┐			0・2	┐			0・2	┐			0・2	┐			0・2	┐			0・2	┐			0・2	┐			0・2	┐			0・2
	音楽Ⅱ	2																																
	音楽Ⅲ	2																																
	美術Ⅰ	2	┐2			0・2	┐2			0・2	┐2			0・2	┐2			0・2	┐2			0・2	┐2			0・2	┐2			0・2	┐2			0・2
	美術Ⅱ	2																																
	美術Ⅲ	2																																
	工芸Ⅰ	2																																
	工芸Ⅱ	2																																
	工芸Ⅲ	2																																
	書道Ⅰ	2	┘			0・2	┘			0・2	┘			0・2	┘			0・2	┘			0・2	┘			0・2	┘			0・2	┘			0・2
	書道Ⅱ	2																																
	書道Ⅲ	2																																
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5				
	英語コミュニケーションⅢ	4																																
	論理・表現Ⅰ	2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2
	論理・表現Ⅱ	2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2
	論理・表現Ⅲ	2																																
家庭	家庭基礎	2									2			2	2			2	2			2	2			2								
	家庭総合	4	2	2		4	2	2		4																								
情報	情報Ⅰ	2																												4				4
	情報Ⅱ	2																																
理数	理数探究基礎	2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2
	理数探究	2~5																																
専門科目計			10	10 12 14	12 14 16	32 34 36 38 40	10	10 12 14	12 14 16	32 34 36 38 40	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	7	12 14 16	11 13 15	30 32 34 36 38
小計			30	30	30	90	30	30	30	90	29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87
総合的な探究の時間		3~6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホームルーム活動			1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3
自立活動			※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※	
合計			31	31	31	93	31	31	31	93	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90

備考

・○は選択科目で２年次、３年次に各２科目選択する。普通教科２科目または専門教科２科目または普通教科１科目・専門教科１科目の選択も可能とする。（○の横のAはA科目、BはB科目、CはC科目、DはD科目を表す）
・「文学国語」の選択は、２・３年次の継続履修とする。
・共通教科「情報」の「情報Ⅰ」の履修については、機械・自動車科と電気・情報システム科においては「工業情報数理」（第４表）、食農科学科においては「農業と情報」（第４表）、ビジネス・生活デザイン科（ビジネスコース）においては「情報処理」（第４表）、ビジネス・生活デザイン科（生活デザインコース）においては「生活産業情報」（第４表）で代替する。
・「総合的な探究の時間」の履修については、各科とも「課題研究」（第４表）で代替する。
・「※」は通級指導による「自立活動」で、年間７単位を超えない範囲で、時間外に履修する。
・芸術Ⅰは音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰのいずれかを選択する。

（注意1）整理番号は、告示「学校番号」によること。
2　主として専門学科において開設される教科・科目については、全日第４表に記入すること。
3　ホームルーム活動については、通年たての単位時間数を記入すること。
4　通級指導による「自立活動」を設定する場合は、「平成28年度文部科学省告示第176号」の規定により、年間７単位を超えない範囲で、教育課程に加え、または一部に替えて設定することができる。
「自立活動」は、生徒によって単位数が異なるため、単位数は記入せず「※」を記入すること。

学科・類型		食農科学科								機械・自動車科								電気・情報システム科								ビジネス・生活デザイン科							
		農業コース				食品コース				機械コース				自動車コース				電気コース				情報システムコース				ビジネスコース				生活デザインコース			
各教科	科目	学年	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計
		標準単位																																
農業	農業と環境	2~6	2			2	2			2																								
	課題研究	3~6		2	3	5		3	3	6																								
	総合実習	3~10	2, 外(1)	外(1)	3, 外(1)	8	外(1)	外(1)	2, 外(1)	5																								
	農業と情報	2~8	2	②A		2・4	2	②B		2・4																								
	作物	2~8		2	△2	2・4																												
	野菜	2~8		2	▲2	2・4																												
	果樹	2~8		3		3																												
	草花	2~8		②B		0・2																												
	栽培と環境	2~6			▲3	0・3																												
	農業機械	2~6			△3	0・3																												
	植物ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰ	2~6	2		②C	2・4																												
	食品製造	2~8					2	2	2	6																								
	食品化学	2~8					2	2	2	6																								
	食品微生物	2~6						2	②D	2・4																								
	食品流通	2~6							2	2																								
	生物活用	2~8		②D	0・2																													
	地域資源活用	2~8						②A	②C	0・2・4																								
工業	工業技術基礎	2~4									3			3	4			4	3			3	3			3								
	課題研究	2~6										1	3	4		1	3	4		1	3	4		1	3	4								
	実習	2~16										3	4	7		3	4	7		3	3	6		4	3	7								
	製図	2~12										2	2	4		2	②D	2・4			2	2		2		2								
	工業情報数理	2~8									2	②B		2・4	2	②B		2・4	2			2	3	②A		3・5								
	工業環境技術	2~6											②D	0・2																				
	機械工作	2~8									3	2		5																				
	機械設計	2~8										3		3		②A	②C	0・2・4																
	原動機	2~4										②A	②C	0・2・4																				
	生産技術	2~8																					2	2		4								
	自動車工学	2~10													2	3	2	7																
	自動車整備	2~8														2	2	4																
	電気回路	2~10																	3	3		6												
	電気機器	2~6																		2	②C	2・4												
	電力技術	2~8																		3, ②D		3・5												
	電子技術	2~6																	2, ②B			2・4												
	通信技術	2~6																		②A	②D	0・2・4												
	ｱﾙｺﾞﾘｽﾞﾑ技術	2~8																					2	2, ②G	4・6									
	ﾊｰﾄﾞｳｪｱ技術	2~8																					②B	②C	0・2・4									
	ｿﾌﾄｳｪｱ技術	2~8																					3, ②D	3・5										
	ビジネス基礎	2~4																									2			2				
	課題研究	2~6																										1	3	4				
	総合実践	2~4																										2		2				
	観光ビジネス	2~4																										②B		0・2				
	ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	2~4																											②D	0・2				
	マーケティング	2~4																											②C	0・2				
商業	簿記	2~6																										4		4				
	財務会計Ⅰ	2~6																										3		3				
	財務会計Ⅱ	2~4																											▽3	0・3				
	原価計算	2~6																										3		3				
	情報処理	2~8																									2	②A		2・4				
	ソフトウェア活用	2~6																										4		4				
	プログラミング	2~6																											3	3				
	ネットワーク活用	2~4																											▼3	0・3				
家庭	生活産業基礎	2~4																													2			2
	課題研究	2~1																														1	3	4
	生活産業情報	2~6																													2	②A		2・4
	保育基礎	2~6																														3		3
	保育実践	2~8																															2C	0・2
	ファッション造形基礎	2~10																														5		5
	ファッション造形	2~10																															5	5
	ファッションﾃﾞｻﾞｲﾝ	2~14																														②B		0・2
	ワードデザイン	2~6																													2	3		5
	食文化	1~2																															②D	0・2
	調理	4~18																															3	3
美術	構成	2~12			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2
ふくいの産業	※ふくいの産業	1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1
専門科目計			10	10 12 14	12 14 16	32 34 36 38 40	10	10 12 14	12 14 16	32 34 36 38 40	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	7	12 14 16	11 13 15	30 32 34 36 38

備考

・△、▲は「作物」と「農業機械」または「野菜」と「栽培と環境」を３年次にどちらかを選択履修する。
・「外」は時間外で履修する。
・②Dの「電力技術」と「通信技術」は３年次にどちらかを選択履修する。
・②Cの「プログラミング技術」と「ハードウェア技術」は３年次にどちらかを選択履修する。
・▽、▼は「財務会計Ⅱ」または「ネットワーク活用」を３年次にどちらかを選択履修する。

・○は選択科目で２年次、３年次に各２科目選択する。普通教科２科目または専門教科２科目または普通教科１科目・専門教科１科目の選択も可能とする。（○の横のAはA科目、BはB科目、CはC科目、DはD科目を表す）
・※の「ふくいの産業」は学校設定教科・学校設定科目である。

3-2. 第二学年（令和8年度）　3か年間教育課程

各教科	科目	学科・類型 / 学年	標準単位	食農科学科 農業コース 1	2	3	計	食品コース 1	2	3	計	機械・自動車科 機械コース 1	2	3	計	自動車コース 1	2	3	計	電気・情報システム科 電気コース 1	2	3	計	情報システムコース 1	2	3	計	ビジネス・生活デザイン科 ビジネスコース 1	2	3	計	生活デザインコース 1	2	3	計
国語	現代の国語		2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2
	言語文化		2	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3
	論理国語		4			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3
	文学国語		4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4
	国語表現		4																																
	古典探究		4																																
地理歴史	地理総合		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2
	地理探究		3																																
	歴史総合		2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2
	日本史探究		3																																
	世界史探究		3																																
公民	公共		2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2
	倫理		2																																
	政治・経済		2																																
数学	数学Ⅰ		3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3
	数学Ⅱ		4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4
	数学Ⅲ		3																																
	数学A		2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2
	数学B		2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2
	数学C		2																																
理科	科学と人間生活		2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2
	物理基礎		2						2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4								
	物理		4																																
	化学基礎		2		2		2		2		2																		2		2		2		2
	化学		4																																
	生物基礎		2			2	2			2	2																		2	2			2	2	
	生物		4																																
	地学基礎		2																																
	地学		4																																
保健体育	体育		7~8	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7
	保健		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2
芸術	音楽Ⅰ		2	┐			0・2	┐			0・2	┐			0・2	┐			0・2	┐			0・2	┐			0・2	┐			0・2	┐			0・2
	音楽Ⅱ		2																																
	音楽Ⅲ		2																																
	美術Ⅰ		2	─	2		0・2	─	2		0・2	─	2		0・2	─	2		0・2	─	2		0・2	─	2		0・2	─	2		0・2	─	2		0・2
	美術Ⅱ		2																																
	美術Ⅲ		2																																
	工芸Ⅰ		2																																
	工芸Ⅱ		2																																
	工芸Ⅲ		2																																
	書道Ⅰ		2	┘			0・2	┘			0・2	┘			0・2	┘			0・2	┘			0・2	┘			0・2	┘			0・2	┘			0・2
	書道Ⅱ		2																																
	書道Ⅲ		2																																
外国語	英語コミュニケーションⅠ		3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ		4		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5
	英語コミュニケーションⅢ		4																														2	2	4
	論理・表現Ⅰ		2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2
	論理・表現Ⅱ		2		②C		0・2		②C		0・2		②C		0・2		②C		0・2		②C		0・2		②C		0・2		②C		0・2		②C		0・2
	論理・表現Ⅲ		2																																
家庭	家庭基礎		2									2			2	2			2	2			2	2			2	2			2				
	家庭総合		4	2	2		4	2	2		4																								
情報	情報Ⅰ		2																										4			4			
	情報Ⅱ		2																																
理数	理数探究基礎		2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2
	理数探究		2~5																																
専門科目計				10	10 12 14 16	12 14 16	32 34 36 38 40	10	10 12 14 16	12 14 16	32 34 36 38 40	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	7	12 14 16	11 13 15	30 32 34 36 38				
小計				30	30	30	90	30	30	39	90	29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87				
総合的な探究の時間		3~6		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
ホームルーム活動				1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3				
合計				31	31	31	93	31	31	31	93	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90				

・○は選択科目で2年次、3年次に各2科目選択する。普通教科2科目または専門教科2科目または普通教科1科目・専門教科1科目の選択も可能とする。（○の横のAはA科目、BはB科目、CはC科目、DはD科目を表す）
・「文学国語」の選択は、2・3年次の継続履修とする。
・共通教科「情報」の「情報Ⅰ」の履修については、機械・自動車科と電気・情報システム科においては「工業情報数理」（第4表）、食農科学科においては「農業と情報」（第4表）、ビジネス・生活デザイン科（ビジネスコース）においては「情報処理」（第4表）、ビジネス・生活デザイン科（生活デザインコース）においては「生活産業情報」（第4表）で代替する。
・「総合的な探究の時間」の履修については、各科とも「課題研究」（第4表）で代替する。
・「※」は通級指導による「自立活動」で、年間7単位を超えない範囲で、時間外に履修する。
・芸術Ⅰは音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰのいずれかを選択する。

（注意）1　整理番号は、別表「学校番号」によること。
2　主として専門学科において開設される各教科・科目については、全出第4表に記入すること。
3　ホームルーム活動については、適当な内容の単位時間を記入すること。
4　通級指導による「自立活動」を設定する場合は、「学校教育法施行規則第140条」の規定により、年間7単位を超えない範囲で、教育課程に加え、または一部に替えて設定することができる。
「自立活動」は、生徒によって単位数が異なるため、単位数は記入せず「※」を記入すること。

各教科	科目	学科・類型 / 学年	標準単位	食農科学科 農業コース 1	2	3	計	食品コース 1	2	3	計	機械・自動車科 機械コース 1	2	3	計	自動車コース 1	2	3	計	電気・情報システム科 電気コース 1	2	3	計	情報システムコース 1	2	3	計	ビジネス・生活デザイン科 ビジネスコース 1	2	3	計	生活デザインコース 1	2	3	計
農業	農業と環境		2~6	2			2	2			2																								
	課題研究		3~6		2	3	5			3	3																								
	総合実習		3~10	2, 外(1)	外(1)	3, 外(1)	8	外(1)	外(1)	2, 外(1)	5																								
	農業と情報		2~8	2	②A		2・4	2	②B		2・4																								
	作物		2~8		2	△2	2・4																												
	野菜		2~8		2	▲2	2・4																												
	果樹		2~8		3		3																												
	草花		2~8		②B		0・2																												
	栽培と環境		2~6			▲3	0・3																												
	農業機械		2~6			△3	0・3																												
	植物ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰ		2~6	2		②C	2・4																												
	食品製造		2~8					2	2	2	6																								
	食品化学		2~8					2	2	2	6																								
	食品微生物		2~6						2	②D	2・4																								
	食品流通		2~6							2	2																								
	生物活用		2~8			②D	0・2																												
	地域資源活用		2~8						②A	②C	0・2・4																								
工業	工業技術基礎		2~4									3			3	4			4	3			3	3			3								
	課題研究		2~6										1	3	4		1	3	4		1	3	4		1	3	4								
	実習		2~16										3	4	7		3	4	7		3	3	6		1	3	4								
	製図		2~12										2	2	4		2	②D	2・4			2	2		2	3	5								
	工業情報数理		2~8									2	②B		2・4	2	②B		2・4	2			2	3	②A		3・5								
	工業環境技術		2~6											②D	0・2																				
	機械工作		2~8									3	2		5																				
	機械設計		2~8									3	3		6		②A	②C	0・2・4																
	原動機		2~4										②A	②C	0・2・4																				
	生産技術		2~8																										2	2		4			
	自動車工学		2~10													2	3	2	7																
	自動車整備		2~8														2	2	4																
	電気回路		2~10										2	2						3	3		6												
	電気機器		2~6																		2	②C	2・4												
	電力技術		2~8																			3, ②D	3・5												
	電子技術		2~6																		2, ②B		2・4												
	通信技術		2~6																		②A	②D	0・2・4												
	ﾌｧｸﾄﾘｰｵｰﾄﾒｰｼｮﾝ技術		2~8																	2	2, ②C	4・6													
	ﾊｰﾄﾞｳｪｱ技術		2~8																	②B	②C	0・2・4													
	ｿﾌﾄｳｪｱ技術		2~8																		3, ②D	3・5													
	ビジネス基礎		2~4																					2			2								
	課題研究		2~6																						1	3	4								
	総合実践		2~4																						2		2								
	観光ビジネス		2~4																						②B		0・2								
	ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ		2~4																						②D		0・2								
	マーケティング		2~4																						②C		0・2								
	簿記		2~6																					4			4								
	財務会計Ⅰ		2~6																					3			3								
	財務会計Ⅱ		2~4																								▽3	0・3							
	原価計算		2~6																					3			3								
	情報処理		2~8																					2	②A		2・4								
	ソフトウェア活用		2~6																					4			4								
	プログラミング		2~6																								3	3							
	ネットワーク活用		2~4																								▼3	0・3							
家庭	生活産業基礎		2~4																										2			2			
	課題研究		2~4																											1	3	4			
	生活産業情報		2~6																										2	②A		2・4			
	保育基礎		2~6																											3		3			
	保育実践		2~8																												②C	0・2			
	ファッション造形基礎		2~10																											5		5			
	ファッション造形		2~10																												5	5			
	ファッションデザイン		2~14																												②B	0・2			
	フードデザイン		2~6																										2	3		5			
	食文化		1~2																												②D	0・2			
	調理		4~18																													3	3			
美術	構成		2~12			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2
ふくいの産業	※ふくいの産業		1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1
専門科目計				10	10 12 14 16	12 14 16	32 34 36 38 40	10	10 12 14 16	12 14 16	32 34 36 38 40	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	7	12 14 16	11 13 15	30 32 34 36 38				

・△、▲は「作物」と「農業機械」または「野菜」と「栽培と環境」を3年次にどちらかを選択履修する。
・「外」は時間外で履修する。

・②Dの「電力技術」と「通信技術」は3年次にどちらかを選択履修する。

・②Cの「プログラミング技術」と「ハードウェア技術」は3年次にどちらかを選択履修する。

・▽、▼は「財務会計Ⅱ」または「ネットワーク活用」を3年次にどちらかを選択履修する。

・○は選択科目で2年次、3年次に各2科目選択する。普通教科2科目または専門教科2科目または普通教科1科目・専門教科1科目の選択も可能とする。（○の横のAはA科目、BはB科目、CはC科目、DはD科目を表す）
・※の「企業実習」は学校設定教科「キャリア教育」に関する学校設定科目である。「企業実習」は3年次に選択C科目および選択D科目の代わりに4単位選択する。
・※の「ふくいの産業」は学校設定教科・学校設定科目である。

3-3. 第三学年（令和8年度）　3か年間教育課程

各教科	科目	学年 標準単位	食農科学科 農業コース 1	2	3	計	食品コース 1	2	3	計	機械・自動車科 機械コース 1	2	3	計	自動車コース 1	2	3	計	電気・情報システム科 電気コース 1	2	3	計	情報システムコース 1	2	3	計	ビジネス・生活デザイン科 ビジネスコース 1	2	3	計	生活デザインコース 1	2	3	計
国語	現代の国語	2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2
	言語文化	2	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3	1	2		3
	論理国語	4			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3
	文学国語	4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4		②B	②D	0・4
	国語表現	4																																
	古典探究	4																																
地理歴史	地理総合	2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2
	地理探究	3																																
	歴史総合	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2
	日本史探究	3																																
	世界史探究	3																																
公民	公共	2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2
	倫理	2																																
	政治・経済	2																																
数学	数学Ⅰ	3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3
	数学Ⅱ	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4
	数学Ⅲ	3																																
	数学A	2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2
	数学B	2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2
	数学C	2																																
理科	科学と人間生活	2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2
	物理基礎	2										2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4								
	物理	4																																
	化学基礎	2		2		2		2		2																		2		2		2		2
	化学	4																																
	生物基礎	2			2	2			2	2																			2	2			2	2
	生物	4																																
	地学基礎	2																																
	地学	4																																
保健体育	体育	7~8	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7
	保健	2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2
芸術	音楽Ⅰ	2				0・2				0・2				0・2				0・2				0・2				0・2				0・2				0・2
	音楽Ⅱ	2																																
	音楽Ⅲ	2																																
	美術Ⅰ	2	2			0・2	2			0・2	2			0・2	2			0・2	2			0・2	2			0・2	2			0・2	2			0・2
	美術Ⅱ	2																																
	美術Ⅲ	2																																
	工芸Ⅰ	2																																
	工芸Ⅱ	2																																
	工芸Ⅲ	2																																
	書道Ⅰ	2				0・2				0・2				0・2				0・2				0・2				0・2				0・2				0・2
	書道Ⅱ	2																																
	書道Ⅲ	2																																
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3
	英語コミュニケーションⅢ	4		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5		3	2	5		2	2	4
	英語コミュニケーションⅢ	4																																
	論理・表現Ⅰ	2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2		②A		0・2
	論理・表現Ⅱ	2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2
	論理・表現Ⅲ	2																																
家庭	家庭基礎	2									2			2	2			2	2			2	2			2	2			2				
	家庭総合	4	2	2		4	2	2		4																					4			4
情報	情報Ⅰ	2																																
	情報Ⅱ	2																																
理数	理数探究基礎	2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2			②C	0・2
	理数探究	2~5																																
専門科目計			10	10 12 14	12 14 16	32 34 36 38 40	10	10 12 14	12 14 16	32 34 36 38 40	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	7	12 14 16	11 13 15	30 32 34 36 38
小計			30	30	30	90	30	30	30	90	29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87
総合的な探究の時間		3~6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホームルーム活動			1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3
自立活動			※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※	
合計			31	31	31	93	31	31	31	93	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90

備考

・○は選択科目で２年次、３年次に各２科目選択する。普通教科２科目または専門教科２科目または普通教科１科目・専門教科１科目の選択も可能とする。（○の横のAはA科目、BはB科目、CはC科目、DはD科目を表す）
・「文学国語」の選択は、２・３年次の継続履修とする。
・共通教科「情報」の「情報Ⅰ」の履修については、機械・自動車科と電気・情報システム科においては「工業情報数理」（第４表）、食農科学科においては「農業と情報」（第４表）、ビジネス・生活デザイン科（ビジネスコース）においては「情報処理」（第４表）、ビジネス・生活デザイン科（生活デザインコース）においては「生活産業情報」（第４表）で代替する。
・「総合的な探究の時間」の履修については、各科とも「課題研究」（第４表）で代替する。
・「※」は通信指導による「自立活動」で、年間７単位を超えない範囲で、時間外に履修する。
・芸術Ⅰは音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰのいずれかを選択する。

（注意）1　整理番号は、別表「学校番号」によること。
2　主として専門学科において開設される教科・科目については、全日第４表に記入すること。
3　ホームルーム活動については、適当たりの単位時間数を記入すること。
4　通信指導による「自立活動」を設定する場合は、「平成29年度文部科学省告示第26号」の規定により、年間７単位を超えない範囲で、教育課程に加え、または一部に替えて設定することができる。
「自立活動」は、生徒によって単位数が異なるため、単位数は記入せず「※」を記入すること。

各教科	科目	学年 標準単位	食農科学科 農業コース 1	2	3	計	食品コース 1	2	3	計	機械・自動車科 機械コース 1	2	3	計	自動車コース 1	2	3	計	電気・情報システム科 電気コース 1	2	3	計	情報システムコース 1	2	3	計	ビジネス・生活デザイン科 ビジネスコース 1	2	3	計	生活デザインコース 1	2	3	計
農業	農業と環境	2~6	2			2	2			2																								
	課題研究	3~6		2	3	5		3	3	6																								
	総合実習	3~10	2,外(1)	外(1)	3,外(1)	8	外(1)	外(1)	2,外(1)	5																								
	農業と情報	2~8	2	②A		2・4	2	②B		2・4																								
	作物	2~8		2	△2	2・4																												
	野菜	2~8		2	▲2	2・4																												
	果樹	2~8		3		3																												
	草花	2~8		②B		0・2																												
	栽培と環境	2~6			▲3	0・3																												
	農業機械	2~6			△3	0・3																												
	植物バイオテクノロジー	2~6	2		②C	2・4																												
	食品製造	2~8					2	2	2	6																								
	食品化学	2~8					2	2	2	6																								
	食品微生物	2~6						2	②D	2・4																								
	食品流通	2~6							2	2																								
	生物活用	2~8			②D	0・2																												
	地域資源活用	2~8						②A	②C	0・2・4																								
工業	工業技術基礎	2~4									3			3	4			4	3			3	3			3								
	課題研究	2~6										1	3	4		1	3	4		1	3	4		1	3	4								
	実習	2~16										3	4	7		3	4	7		3	3	6		4	3	7								
	製図	2~12										2	2	4		2	②D	2・4			2	2		2		2								
	工業情報数理	2~8									2	②B		2・4	2	②B		2・4	2			2	3	②A		3・5								
	工業環境技術	2~6											②D	0・2																				
	機械工作	2~8									3	2		5																				
	機械設計	2~8										3		3		②A	②C	0・2・4																
	原動機	2~4										②A	②C	0・2・4																				
	生産技術	2~8																					2	2		4								
	自動車工学	2~10													2	3	2	7																
	自動車整備	2~8														2	2	4																
	電気回路	2~10											2	2					3	3		6												
	電気機器	2~6																		2	②C	2・4												
	電力技術	2~8																			3,②D	3・5												
	電子技術	2~6																		2,②B		2・4												
	通信技術	2~6																		②A	②D	0・2・4												
	プログラミング技術	2~8																						2	2,②C	4・6								
	ハードウェア技術	2~8																						②B	②C	0・2・4								
	ソフトウェア技術	2~8																							3,②D	3・5								
	ビジネス基礎	2~4																									2			2				
	課題研究	2~6																										1	3	4				
	総合実践	2~4																											2	2				
	観光ビジネス	2~4																										②B		0・2				
	ビジネス・マネジメント	2~4																											②D	0・2				
	マーケティング	2~4																											②C	0・2				
商業	簿記	2~6																									4			4				
	財務会計Ⅰ	2~6																										3		3				
	財務会計Ⅱ	2~4																											▽3	0・3				
	原価計算	2~6																										3		3				
	情報処理	2~8																									2	②A		2・4				
	ソフトウェア活用	2~6																										4		4				
	プログラミング	2~6																											3	3				
	ネットワーク活用	2~4																											▼3	0・3				
家庭	生活産業基礎	2~4																													2			2
	課題研究	2~4																														1	3	4
	生活産業情報	2~6																													2	②A		2・4
	保育基礎	2~6																														3		3
	保育実践	2~8																															②C	0・2
	ファッション造形基礎	2~10																														5		5
	ファッション造形	2~10																															5	5
	ファッションデザイン	2~14																														②B		0・2
	フードデザイン	2~6																													2	3		5
	食文化	1~2																															②D	0・2
	調理	4~18																															3	3
美術	構成	2~12			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2
ふくいの産業	※ふくいの産業	1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1
専門科目計			10	10 12 14	12 14 16	32 34 36 38 40	10	10 12 14	12 14 16	32 34 36 38 40	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	9	11 13 15	11 13 15	31 33 35 37 39	7	12 14 16	11 13 15	30 32 34 36 38

備考

・△、▲は「作物」と「農業機械」または「野菜」と「栽培と環境」を３年次にどちらかを選択履修する。
・「外」は時間外で履修する。

・「外」は時間外で履修する。

・②Dの「電力技術」と「通信技術」は３年次にどちらかを選択履修する。

・②Cの「プログラミング技術」と「ハードウェア技術」は３年次にどちらかを選択履修する。

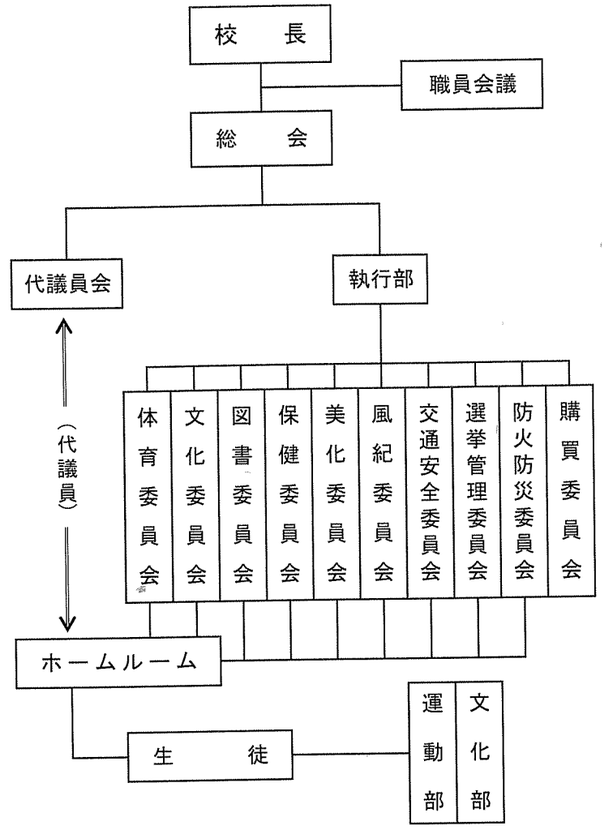
・▽、▼は「財務会計Ⅱ」または「ネットワーク活用」を３年次にどちらかを選択履修する。

・○は選択科目で２年次、３年次に各２科目選択する。普通教科２科目または専門教科２科目または普通教科１科目・専門教科１科目の選択も可能とする。（○の横のAはA科目、BはB科目、CはC科目、DはD科目を表す）
・※の「企業実習」は学校設定教科「キャリア教育」に関する学校設定科目である。「企業実習」は３年次に選択C科目および選択D科目の代わりに４単位選択する。
・※の「ふくいの産業」は学校設定教科・学校設定科目である。

4. 校務分掌

- 校長 ― 教頭
  - 職員会議
    - ・教育課程委員会
    - ・賞罰委員会
    - ・防火防災委員会
    - ・サポート委員会
    - ・入試委員会
    - ・学校保健委員会
    - ・人権教育推進委員会
    - ・いじめ対策委員会
    - ・情報システム委員会
    - ・特別支援委員会
    - ・学科連携推進委員会
    - ・主権者教育委員会
    - ・衛生委員会
  - 運営委員会
  - 各種委員会
  - 学年会
  - 教科会
  - コース会
    - 農場長 ― 山室農場
  - 教務部
    - 総括・企画・調整・文書管理
    - 出欠調査・チャイム・朝学習
    - 時間割・行事
    - スクールエンジン（成績処理・指導要録・HP）
    - 庶務（学校要覧・学校生活の手引き・入学準備ブック、教科書等、調査・統計、教育課程、定期考査、追認考査、学習指導・授業・公開授業・わかる度調査、選択科目、奨学金、人権教育・道徳教育、指導と評価の年間計画、生徒机関係、校具・印刷物注文）
    - 入試諸準備
  - 生徒支援部
    - 企画・調整
    - 生活指導（風紀、遅刻、集会、交通安全、校外補導、諸届）
    - ホームルーム・遠足
    - 部活動
    - 生徒会（代議員会、体育委員会、文化委員会、風紀委員会、保健委員会、美化委員会 図書委員会、交通安全委員会、選挙管理委員会）
    - 個人写真
  - 進路支援部
    - 総務
    - 進路行事
    - 進学支援（PUT、奨学金）
    - 就職支援（インターンシップ）
    - 諸届（進学、就職）
    - データベース
    - 会計
    - コンソーシアム事務局
    - 探究推進
  - 保健部
    - 保健・安全（健康管理・教育、調査・統計、日本スポーツ振興センター、救急業務）
    - 環境整備（校舎内外の環境整備、ゴミ分別指導、清掃用具の管理、環境衛生検査）
    - 生徒保健委員会
    - 生徒美化委員会
    - 学校保健委員会
    - 会計
    - 性教育講演会
    - 救急法講習会
    - 保健講話
  - 図書部
    - 図書企画（図書の選定、購入、会計、図書館運営）
    - 図書広報（壁新聞等の掲示、新着図書紹介、若草等）
    - 図書整理（受入配架、資料整理、調査統計）
    - 読書指導（昼休み・放課後・朝読書）
    - 図書委員会
    - 視聴覚（視聴覚機器管理・体育館の放送・プロジェクター準備）
    - 情報（校内ネットワーク維持管理、校務用コンピュータ管理、生徒端末管理、記録写真管理）
  - 庶務部
    - 総括
    - 儀式・行事
    - 広報
    - PTA
    - 防災（防災訓練・安全点検）
    - 購買
    - 同窓会
  - 教育相談部
    - 面談
    - 調査
    - 研修
    - 連携・調整（通級支援・移行支援）
    - コース相談担当
- 事務長
  - 事務部
    - 給与・手当・福利厚生
    - 歳入・歳出（備品、委託、修繕費を除く）
    - 基礎実験費
    - 実習費、理振・産振、一般備品
    - 委託、修繕
    - 歳出（高校教育関係）
    - 授業料、就学支援金、学納金
    - 旅費、各種証明書、文書管理
    - 実習用PC・CAI

5-1. 生徒会組織図



5-2. 部活動

【運動部】

ウエイトリフティング（男女）	硬式テニス（男）	サッカー（男）
自転車競技（男女）	柔道（男女）	卓球（男女）
バスケットボール（男）	バドミントン（男女）	バレーボール（男女）
野球（男）	ソフトテニス（女）	陸上競技（男女）

【文化部】

吹奏楽	華道	書道
茶道	美術	放送
文芸	農業研究	食品研究
機械研究	自動車	電気チャレンジ
技術	商業研究	生活研究
囲碁・将棋	そば同好会	

6. 職員組織

（令和８年４月１日現在）

	校長	教頭	教諭	教諭（兼務）	再任教諭	臨任講師	養護助教諭	実習教諭	実習助手	臨任実習助手	ALT	事務長	主査	主事	臨任校務員	臨任農手	教育業務支援員	計
男	1	1	34	1	3	9		4	8		1	1	1		2		1	67
女			18	1		1	1		4	1			1	2				29
計	1	1	52	2	3	10	1	4	12	1	1	1	2	2	2	0	1	96

7. 生徒の状況

（1）在籍生徒数

（令和８年４月１日現在）

学科名	１年(8ｸﾗｽ)			２年(8ｸﾗｽ)			３年(8ｸﾗｽ)			計(24ｸﾗｽ)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	総計
農業コース	15	13	28	21	7	28	17	9	26	53	29	82
食品コース	7	24	31	6	21	27	11	19	30	24	64	88
機械コース	27	0	27	31	0	31	31	0	31	89	0	89
自動車コース	32	0	32	24	0	24	25	0	25	81	0	81
電気コース	30	1	31	26	0	26	15	0	15	71	1	72
情報システムコース	31	0	31	29	0	29	29	2	31	89	2	91
ビジネスコース	5	23	28	3	20	23	8	19	27	16	62	78
生活デザインコース	0	31	31	0	31	31	0	29	29	0	91	91
総　計	147	92	239	140	79	219	136	78	214	423	249	672

（2）通学方法別

	学年	１年									２年									３年								合計
	学科	A	F	M	V	E	S	B	L	計	A	F	M	V	E	S	B	L	計	A	F	M	V	E	S	B	L	計	
通学方法別	徒歩	1		1					2	4							3		3	1	2	2	1		1	2	5	14	21
	自転車	8	11	9	5	16	15	5	7	76	12	8	10	6	7	16	7	6	72	6	8	19	6	5	14	9	4	71	219
	電車	5	6	4	6	2	4	5	1	33	2		4	1	1	2	2	7	19	11	6	5	11		5	5	5	48	100
	電車・バス		1		1		1	1		4									0									0	4
	自転車・電車・バス									0									0		1							1	1
	自転車・電車	6	5	10	15	7	9	5	8	65	6	7	8	9	8	6	3	1	48	2	6	1		2		1	3	15	128
	自転車・バス					1	1	2		4									0									0	4
	バス	1				1		1	1	4				1					1		1		1	1			1	4	9
	自家用車	4	1	1				5	2	13	3	2	3		5	3	3	8	27	4	4	1	5	3	8	8	4	37	77
	自家用車・電車	2	7	2	5	4	1	4	8	33	5	8	6	5	5	2	4	9	44	1	2	1	1	4	3	2	5	19	96
	自家用車・バス								2	2		2					1		3	1		2					1	4	9
	自家用車・電車・バス	1								1				2					2								1	1	4
	合　計	28	31	27	32	31	31	28	31	239	28	27	31	24	26	29	23	31	219	26	30	31	25	15	31	27	29	214	672

★　通学方法別の「電車」とは、ハピラインふくい、福井鉄道、えちぜん鉄道を指します。

（3）出身中学校

市郡	学科	性別	坂井市						あわら市		福井市																吉田郡		鯖江市		丹生郡	越前市					今立郡	南条郡	勝山市		敦賀市			綾馬区		合計	
			三国	丸岡	丸岡南	春江	坂井	芦原	金津	明倫	光陽	進明	成和	安居	至民	灯明寺	藤島	大東	足羽	川西	森田	越廼	社	足羽第一	福井	永平寺	松岡	上志比	鯖江	中央	朝日	万葉	武生第一	武生第二	武生第三	武生第六	南越	池田	南越前	勝山南部	勝山中部	気比	粟野	綾馬		
1	A	男	1		1	3	2	1	4											2																1							15	28
		女	2	3		2		1	1		1								1							1												1				13	
	F	男		1	1	1			3																									1								7	31
		女	3	7		5		1	3		1				1					1				1										1								24	
	M	男		5		6	5	3	1							4	1			1				1																		27	27
		女																																								0	
	V	男	2	2	2	8		1	3		1					2			1	3					1			2			1		1		1			1				32	32
		女																																								0	
	E	男	3	8	7	2	1	4	1								1			4																						30	31
		女																																								1	
	S	男	1	3	6	4	7		2							3	1			3					1																		31	31
		女																																								0	
	B	男				2										1					1	1																					5	28
		女	1	2	1	2	9		5							1				1						1																23	
	L	男																																									0	31
		女	3	7	1	4	4	1	3				1			1	1			3								1	1														31	
	計	男	7	19	17	26	15	9	14	0	1	0	0	0	0	10	2	0	0	1	13	0	1	1	1	1	1	0	0	2	0	0	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	147	239
		女	9	19	2	13	13	3	12	0	2	0	1	0	1	1	2	1	0	1	5	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	92	
2	A	男		4	2	2	2	1	2		1					1				1	1					1																	21	28
		女	1			1	1	3	1																																		7	
	F	男		1		1		1	1							1					1																						6	27
		女	3	5	1	5	1	2							1			1	1					1																		21	
	M	男		7	1	5	2	2	10							2				1						1																	31	31
		女																																									0	
	V	男	1	4		4	2	5			1				1	1		1		1					1	1											1						24	24
		女																																								0	
	E	男		2	3	6	2	4	3											2					1		1								2							26	26
		女																																									0	
	S	男		5	3	4	7		3							1			1	3					1										1							29	29
		女																																									0	
	B	男					2		1																																		3	23
		女	3	4		3	6	2	1							1																										20	
	L	男																																									0	31
		女	2	3	4	5	6		3	2										2					1		1													2		31	
	計	男	1	23	9	22	17	13	20	0	2	0	0	0	1	6	0	1	0	2	9	0	0	0	0	2	4	0	0	1	0	0	0	0	4	0	1	0	1	0	0	0	1	0	140	219
		女	9	12	5	14	14	7	5	2	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	79	
3	A	男	1	3	1	6	1	2	1											1																							17	26
		女	1			1	3		2			1				1																											9	
	F	男	1		3	1	2		2			1								1																						11	30
		女	3	2		3	5		3												2													1								19	
	M	男	3	11	1	3	8	1	2							1				1																						31	31
		女																																									0	
	V	男	2	2	1	5	4		5	1										1	1							1			1		1									25	25
		女																																									0	
	E	男	1	4	1	5			1				1	1									1																				15	15
		女																																									0	
	S	男	3	7	4	4	3		3				2							1	1					1																	29	31
		女		2																																							2	
	B	男		1	2	1	2													1																						1	8	27
		女		3	2		8		3											1					1	1																19	
	L	男																																									0	29
		女	1	4	2	2	7		3				1			1	1			2	1					1	1		1	1												29	
	計	男	11	28	13	25	20	3	13	2	0	1	2	1	1	1	0	0	0	3	5	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	136	214
		女	5	11	4	6	23	0	11	0	0	1	1	0	0	2	1	0	0	0	5	1	0	0	0	2	2	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78	
合計		男	19	70	39	73	52	25	47	2	3	1	2	1	2	17	2	1	0	6	27	0	1	2	1	3	6	0	1	3	0	1	2	0	5	1	2	1	1	0	1	0	2	1	423	672
		女	23	42	11	33	50	10	28	2	2	1	2	0	2	4	3	2	1	1	12	1	0	0	2	2	4	1	3	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	249	
総計			42	112	50	106	102	35	75	4	5	2	4	1	4	21	5	3	1	7	39	1	1	2	3	5	10	1	4	4	1	1	2	1	6	1	2	1	1	1	1	2	2	1	672	

8. 生徒の進路状況

（令和7年度　卒業生）

			男	女	計
就職	民間企業等		93	27	120
	公務員		4	0	4
	小計		97	27	124
進学	大学	国公立	2	1	3
		私立	20	6	26
	短期大学		0	11	11
	専門学校等		26	24	50
	小計		48	42	90
その他			2	0	2
合計			147	69	216

進路先

【県内企業】

旭電設(株)
アップル流通(株)
(株)アムコー・テクノロジー・ジャパン
磯貝電気工事(株)
(株)エイチアンドエフ
ＮＴフィルム(株)
荏原環境プラント(株)
農事組合法人　大川あぐり
社会福祉法人　かすみが丘学園
(株)金津技研
(株)金津村田製作所
(株)甘泉堂
KINOSHITAFe26木下工業(株)
（一財）休暇村協会 休暇村越前三国
(株)グランディア芳泉
(株)グリーンモータース
サカセ化学工業(株)
(株)五月ヶ瀬
(株)鯖江村田製作所
(株)ジェイアールサービスネット金沢
ＪＲ西日本電気システム(株)
塩野フィネス(株)
セーレン(株)
セキサンピーシー(株)
ダウ・東レ(株)　福井工場
(株)タッセイ
(株)ＴＳＵＫＩＷＡ
(株)辻広組
データシステム(株)
鳥羽システム(株)
トラストファーマテック(株)
(株)ながすぎ
(株)ナカテック
日華化学(株)
日東シンコー(株)
日本郵便(株)　北陸支社
はいや松風園(株)
ﾊﾟﾅｿﾆｯｸｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｰ(株)　ﾃﾞﾊﾞｲｽｿﾘｭｰｼｮﾝ事業部
ﾊﾟﾅｿﾆｯｸﾗｲﾃｨﾝｸﾞｼｽﾃﾑｽﾞ(株)　福井工場
(株)ハピラインふくい
福井環境事業(株)
福井県農業協同組合
福井石油備蓄(株)
福井鐵工(株)
福井都市ガス(株)
福井日野自動車(株)
福井鋲螺(株)
福井トヨタ(株)
(株)福井村田製作所
福井モータース(株)
福井山田化学工業(株)
(株)ベストアグリフーズ
北電テクノサービス(株)
北陸電気工事(株)
(株)ポリスピアン
(株)ぼんた
前田工繊(株)
(株)真寿美衣装
(株)松浦機械製作所
(株)松川レピヤン
(株)三国軽金属
(株)みつばち
(株)ミツヤ
(株)ミネルバコスメティックス
(株)ミルコン
山金工業(株)
ヤマト運輸(株)福井主管支店
ヤンマーアグリジャパン(株)
(株)ＵＡＣＪ　福井製造所
ユニフォームネクスト(株)
(株)吉光工業
(株)リコー　福井事業所
レンゴー(株)　金津工場

【県外企業】

(株)小松製作所　粟津工場
大京(株)
(株)和音
(株)星野リゾート・マネジメント
ユニオンビズ(株)

【公務員】

福井県嶺北消防組合
福井県警察官

【国公立大学】

福井県立大学

【私立大学】

福井工業大学
福井医療大学
仁愛大学
金沢工業大学
金沢星稜大学
愛知工業大学
名古屋商科大学
東海学園大学
東海学院大学
東京有明医療大学
実践女子大学
大阪体育大学
びわこ成蹊スポーツ大学
佛教大学

【短期大学】

仁愛女子短期大学
金沢学院短期大学
大阪女学院短期大学
京都経済短期大学

【専門学校他】

福井県立看護専門学校
福井県理容美容専門学校
福井文化服装学院
福井医療・スポーツ専門学校
福井歯科専門学校
福井情報ITクリエイター専門学校
大原ビジネス公務員専門学校
福井市医師会看護専門学校
福井県立産業技術専門学院
天谷調理製菓専門学校
福井美容ビューティー製菓保育専門学校
金沢リハビリテーションアカデミー
専門学校金沢美専
ＨＡＬ名古屋
東海工業専門学校
トヨタ名古屋自動車大学校
中日美容専門学校
岐阜県農業大学校
中日本航空専門学校
タカヤマアドバンスビューティー専門学校
中央工学校ＯＳＡＫＡ
辻調理師専門学校
大阪リゾート＆スポーツ専門学校
大阪ビューティーアート専門学校
グラムール美容専門学校
京都製菓製パン技術専門学校
京都栄養医療専門学校
総合学園ヒューマンアカデミー
京都医健専門学校
京都建築大学校

9. 資格取得状況（令和７年度）

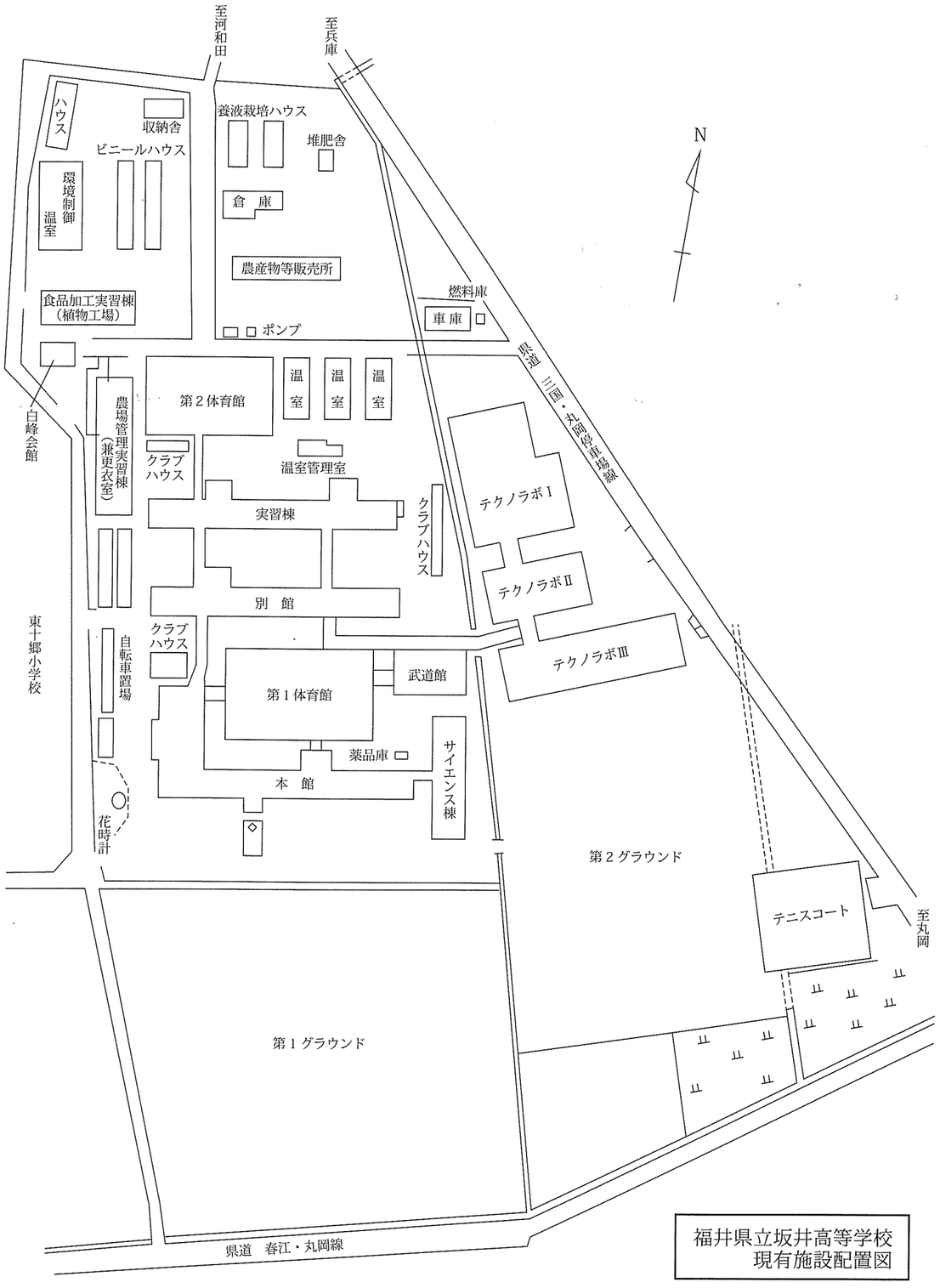
国家資格名		管轄省	農業	食品	機械	自動車	電気	情報	ビジネス	生活	合計
乙種危険物取扱者	１類	総務	1		1						2
〃	２類	〃									0
〃	３類	〃			1						1
〃	４類	〃			3	1	1	3			8
〃	５類	〃	1		1						2
〃	６類	〃			2						2
丙種危険物取扱者		〃		11	10						21
甲種消防設備士	４類	〃									0
乙種消防設備士	７類	〃									0
電気工事士	第１種	〃					2				2
〃	第２種	〃					10	21			31
電気工事施工管理技術検定	２級(筆記)	国土交通									0
工事担任者（通信 ）	総合	総務									0
工事担任者（デジタル通信）	１級	〃						7			7
〃	２級	〃						19			19
〃	３種	〃									0
基本情報技術者											0
情報セキュリティマネジメント											0
ITパスポート		経済産業						1			1
陸上特殊無線技士	２級	総務					13	24			37
海上特殊無線技士	２級	総務					6	2			8
簿記検定	２級	日本商工会議所									0
〃	３級	〃							3		3
技能士（普通旋盤）	３級	厚生労働			3						3
技能士（フラワー装飾）	３級	〃									0
小規模ボイラー取扱		〃									0
ボイラー技士	２級	〃									0
自動車整備士	３級ガソリン	国土交通									0
〃	３級シャシ	〃				10					10
〃	３級ジーゼル	〃									0
日本語ワープロ検定試験	準１級	文部科学									0
〃	準２級	〃						16			16
〃	３級	〃						28			28
色彩検定（２級）		文部科学								1	1
〃 （３級）		〃									0
〃 （UC級）		〃								1	1
計			2	11	21	11	32	121	3	2	203

資格名		主催団体	農業	食品	機械	自動車	電気	情報	ビジネス	生活	合計
ＦＦＪ検定	上級	日本学校農業クラブ連盟	18	13							31
〃	中級	〃	20	30							50
〃	初級	〃	30	24							54
食の検定	食農３級	日本の食文化を伝えていく会									0
日本農業技術検定	３級	日本農業技術検定協会	6								6
計算技術検定	１級	全国工業高等学校長協会			1						1
〃	２級				3						3
〃	３級	〃			24	4	18	27			73
情報技術検定	２級	〃						10			10
〃	３級	〃				8	3	23			34
ビジネス計算実務検定試験(全商)	１級	全国商業高等学校協会							5		5
〃	２級	〃							15		15
簿記実務検定試験(全商)	１級	〃							8		8
〃	２級	〃							9		9
〃	３級	〃							12		12
ビジネス文書実務検定試験(全商)	１級	〃		1					12		13
〃	２級	〃	2	11					18	14	45
〃	３級	〃	13	16		11				30	70
英語検定試験(全商)	１級	〃									0
〃	２級	〃							1		1
〃	３級	〃							13		13
情報処理検定試験(全商)	１級	〃							2		2
〃	２級	〃							32		32
〃	３級	〃		9						9	18
商業経済検定試験(全商)	１級	〃							11		11
〃	２級	〃							6		6
財務諸表分析検定試験		〃							13		13
被服製作技術検定（和服）	１級	全国高等学校家庭科教育振興会									0
	準１級	〃								27	27
被服製作技術検定（洋服）	１級	〃									0
〃	準１級	〃								29	29
	２級									26	26
〃	３級	〃								32	32
食物調理技術検定	１級	〃									0
〃	準１級	〃								26	26
〃	２級	〃								29	29
〃	３級	〃								32	32
保育技術検定	１級	〃									0
〃	２級	〃									0
〃	３級	〃								23	23
日本漢字能力検定	２級	日本漢字能力検定協会									0
〃	準２級	〃						2			2
〃	３級	〃		2		3		6		5	16
実用英語技能検定	２級	日本英語検定協会									0
〃	準２級	〃									0
ジュニアマイスター（工業）	特別表彰	全国工業高等学校長協会									0
〃	ゴールド	〃						2			2
〃	シルバー	〃						10			10
計			89	106	28	26	21	80	157	282	789

資格名		主催団体	農業	食品	機械	自動車	電気	情報	ビジネス	生活	合計
福井フューチャーマイスター認定	プラチナ	福井県	1						1	1	3
〃	ゴールド	〃	1		1		3	7	12	18	42
〃	シルバー	〃	3	4			2	12	8	7	36
〃	ブロンズ	〃	15	12	11	3	8	6	4	4	63
計			20	16	12	3	13	25	25	30	144

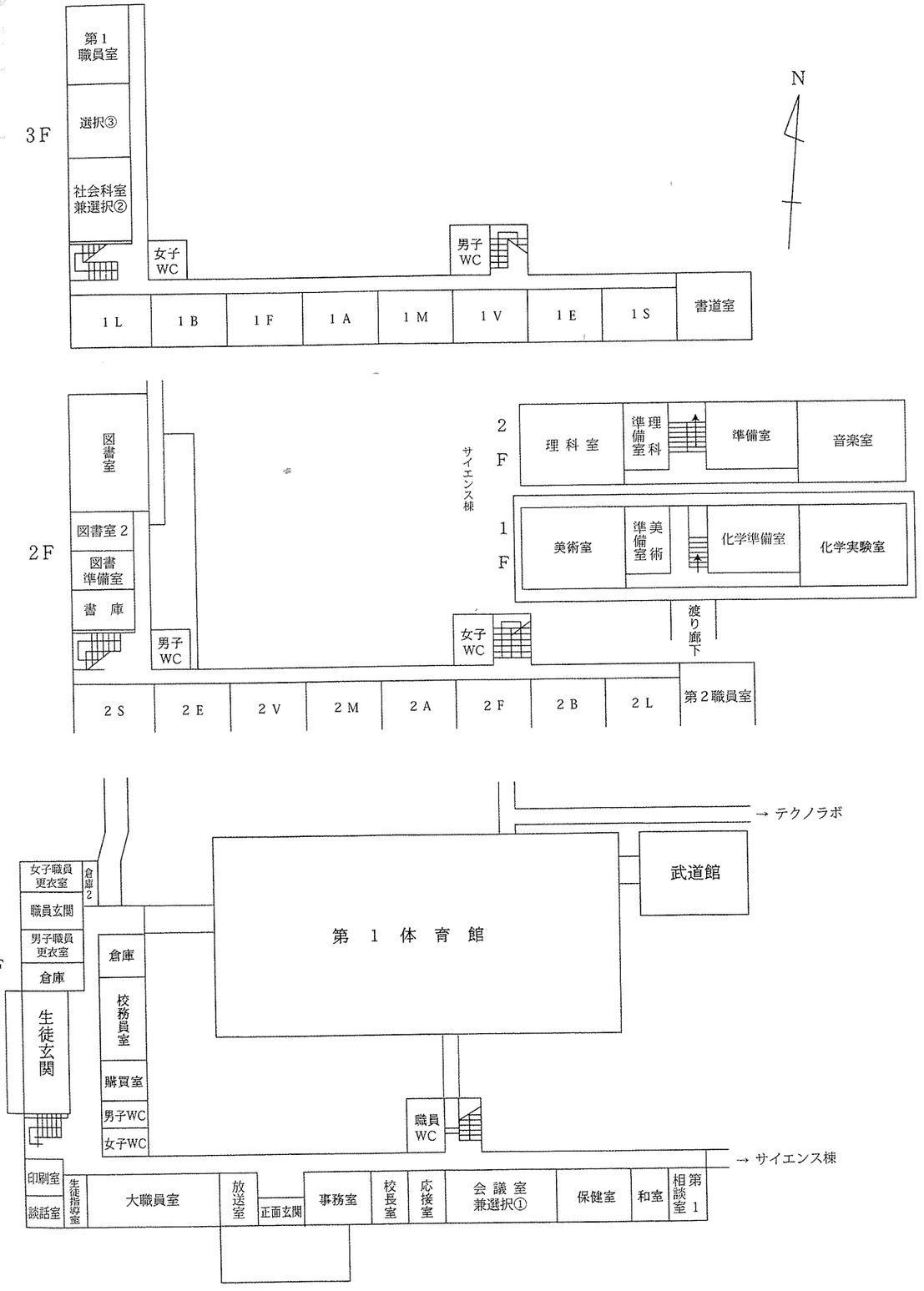
10. 施設

（1）校地・校舎配置図

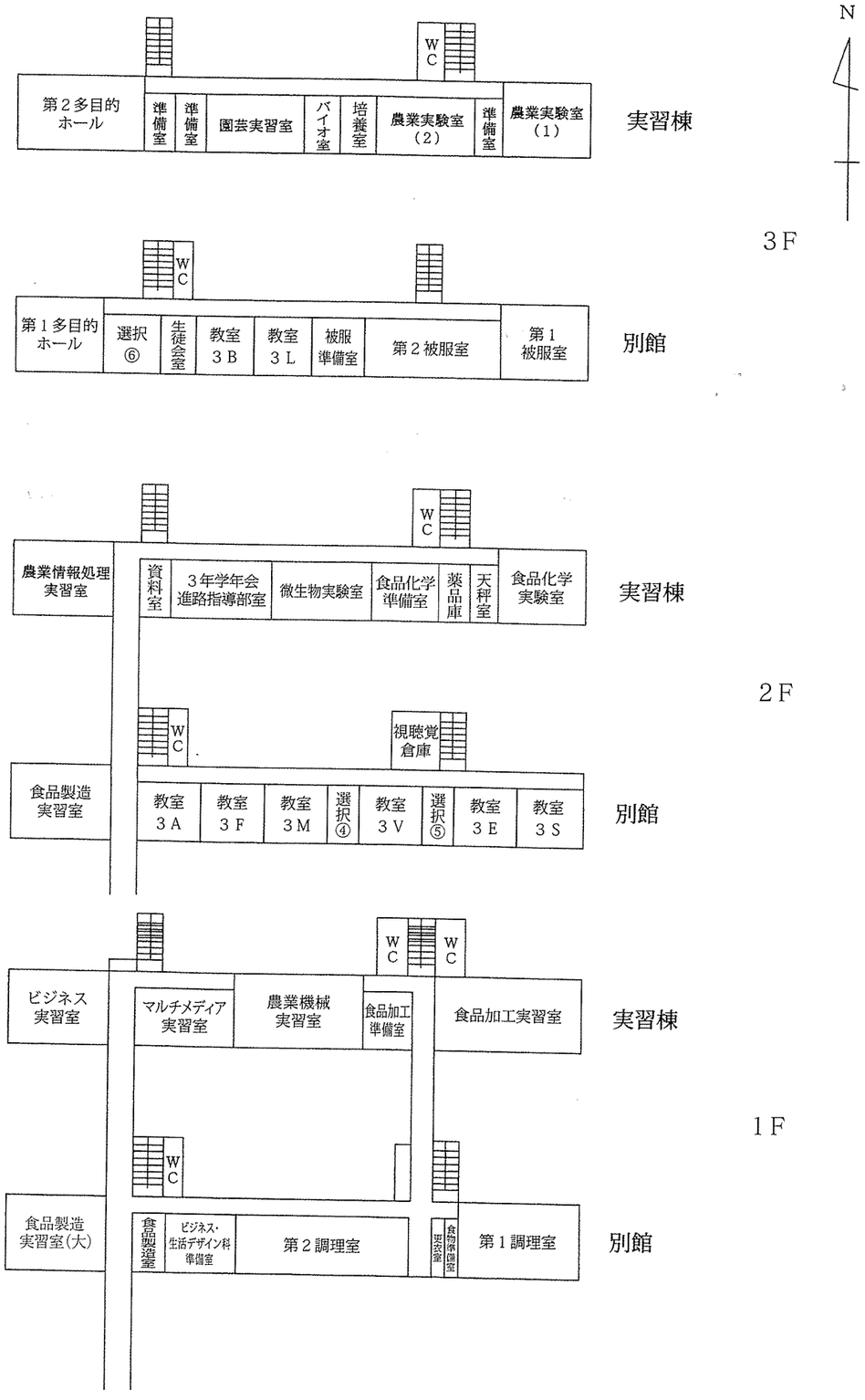


福井県立坂井高等学校
現有施設配置図

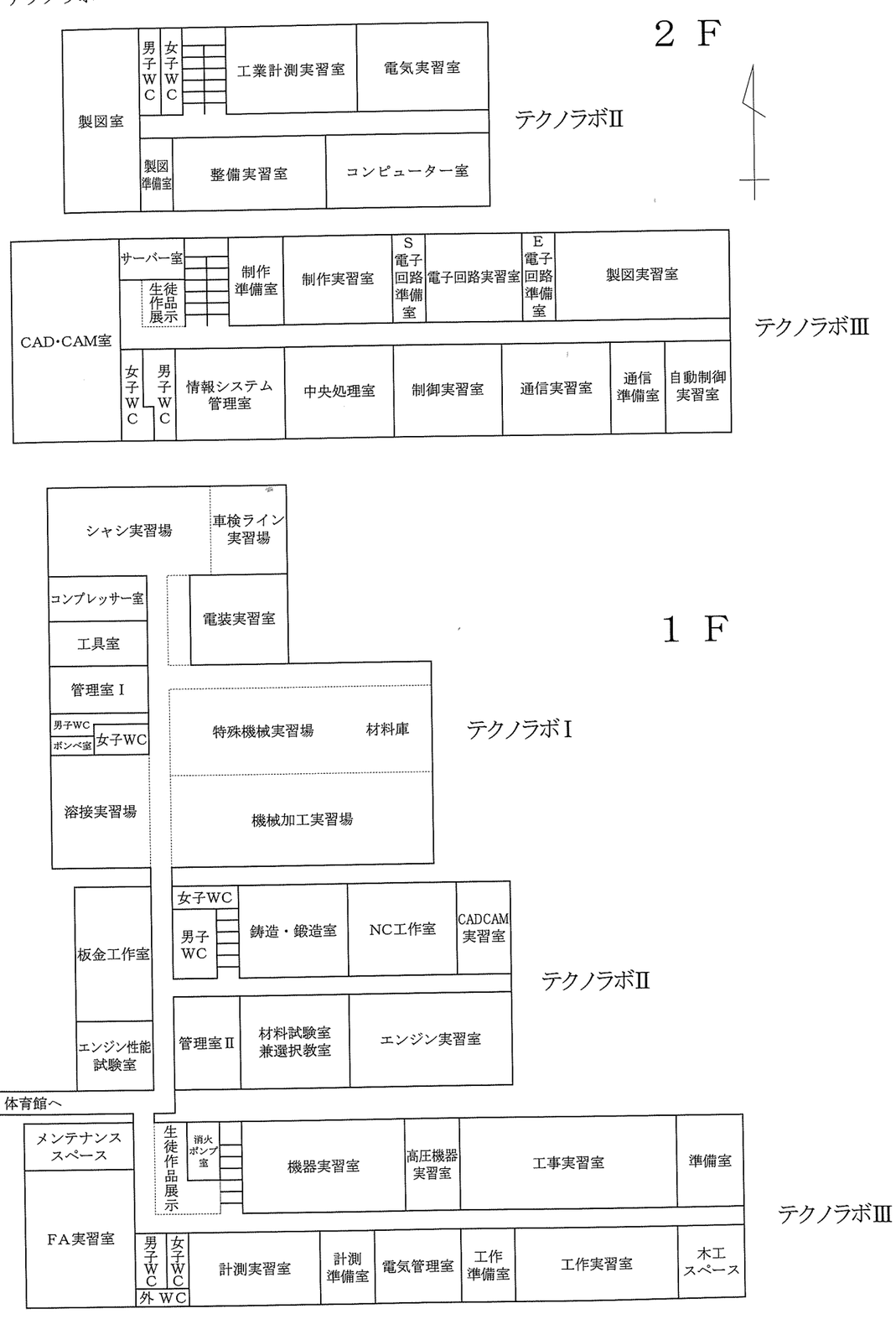
（2）本館



（3）別館・実習棟

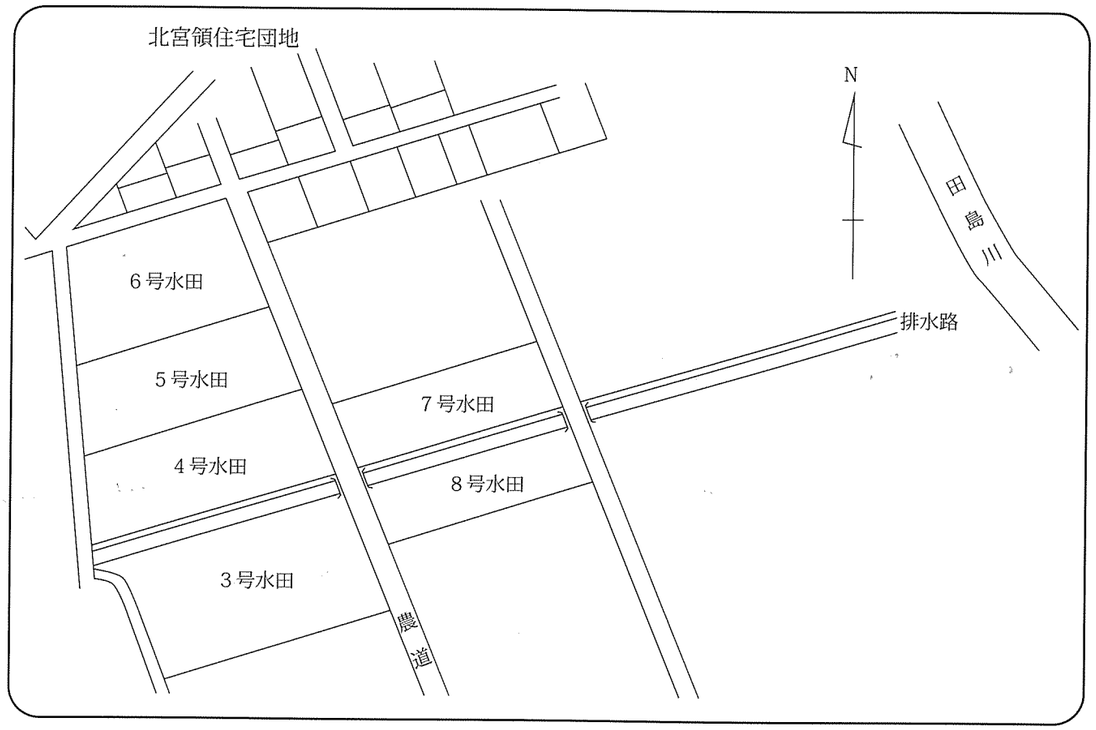


（4）テクノラボ

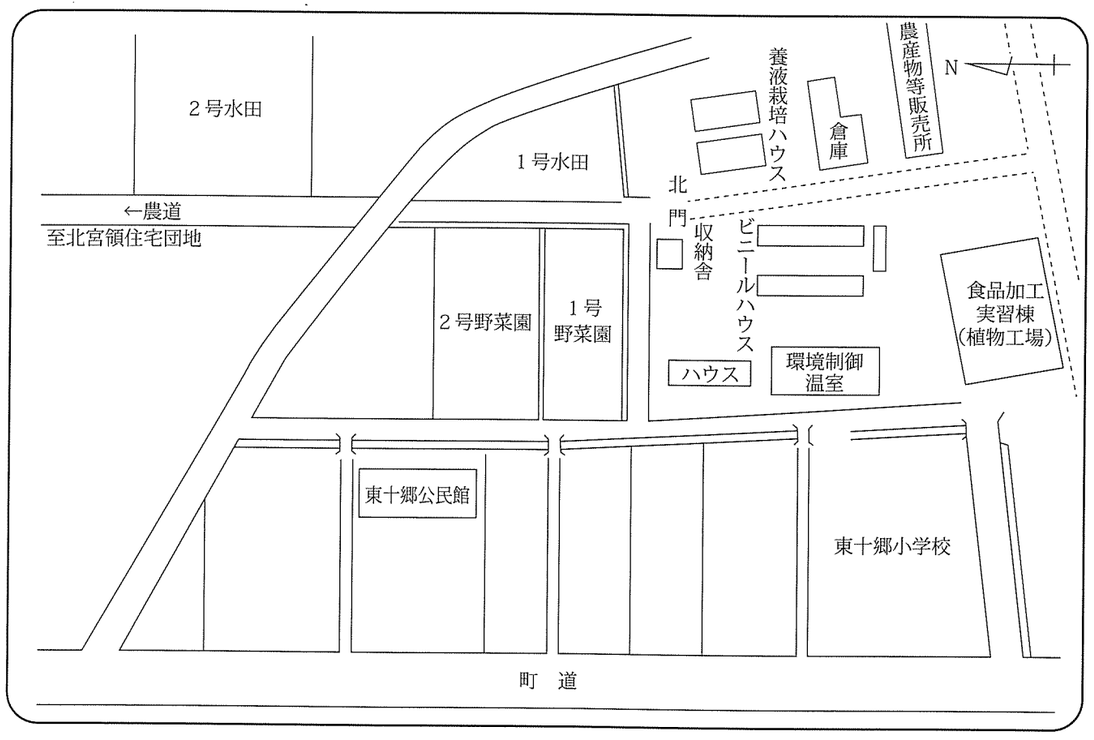


（５）本校周辺図

その１



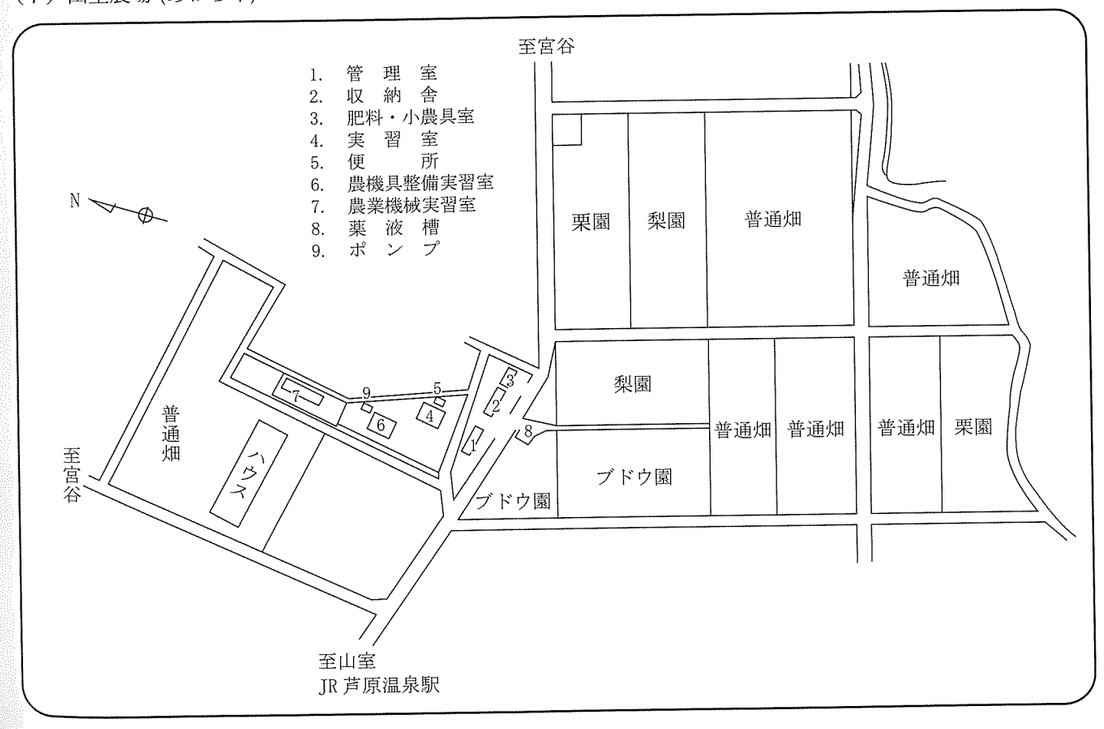
その２



（６）校地と施設 (単位㎡)

○ 校地総面積	140,261.89		
① 敷　地	36,700.51	④ 山室農場	63,565.00
② 外運動場	25,513.38	果樹園	(23,531.00)
③ 実習地	14,483.00	普通畑	(35,596.00)
水　田	(12,520.00)	実習施設敷地	(4,438.00)
野菜畑	(1,963.00)		
○ 建物総面積	24,218.78	農業管理実習棟 (兼更衣室)	(956.94)
① 本館・サイエンス棟	4,287.60	食品加工実習棟	(360.00)
② 体育館	2,598.47	作物収納舎	(140.00)
第１体育館	(1,809.38)	温　室	(553.50)
第２体育館	(1,149.09)	養液栽培ハウス	(453.60)
③ 武道館	699.84	農産物販売所	(235.39)
④ 実習施設	14,979.19	車　庫	(98.00)
別館	(2,759.07)	堆肥舎・機材庫・その他	(655.64)
実習棟	(2,970.86)	山室農場実習棟	(612.65)
テクノラボⅠ	(1,397.70)	⑤ 白峰会館	210.56
テクノラボⅡ	(1,492.47)	⑥ その他	1,054.09
テクノラボⅢ	(2,322.40)		

（７）山室農場 (あわら市)



地域の学校としての魅力を高め
地域に貢献する人材を育成します

令和8年度　学校要覧

福井県立坂井高等学校
〒919-0512
福井県坂井市坂井町宮領57-5
TEL 0776-66-0268
FAX 0776-66-2669
MAIL sakaiko@pref.fukui.lg.jp

山室農場
〒919-0601
福井県あわら市山室
TEL 0776-73-0560